

南小たば風通信 2019

令和元年10月11日 第21号

去る9月27日金曜日、小樽市立稲穂小学校公開研究会に行ってきました。参加者総勢88名のうち、事務職員は我々2名のみ。視点が教員の皆様と違うので、動きも見るところも違い若干浮き気味だったことは否めませんが、前半は授業を見る機会もあり、また後半は稲穂小学校の事務主幹から事務としての学校づくりへの関わりも聞いてまいりましたので、報告させていただきたいと思います。初たば風通信執筆と相成ります。よろしくお願いいたします。(福井)

当日日程

	10:40	11:10	11:55	13:00	13:45	13:55	14:15	14:35	15:35	16:45
受付	【授業公開1】 全学級	休憩	【授業公開2】 国語 第5学年3組 算数 第4学年2組	移動	【全体会】 1 学校概要 説明 2 研究説明	【研究協議】 ○分科会 国語・算数の部会別 研究協議 ○全体会 授業説明・協議の まとめ、助言	【講演】 演題 『組織的な授業改善に向けて』 講師 北海道教育庁学校教育局義務教育課 義務教育グループ 主査 菅原 巧 氏			

この間、事務主幹の藤平さんにお話を伺っておりました

【授業公開 1、授業公開 2より】

○教室環境について

- どの教室も、前方、黒板周りに掲示物がない。(貼っていない)
- 各教室の壁に備え付けの大型モニター。だいたい黒板の高さと同じくらいの位置。
- 廊下側に壁がないため、吊り下げ資料や移動黒板(ホワイトボード)を活用。



○授業内

- ・当てられて発表した子が次の子を当てていくスタイルをとっているクラスがありました。
- ・ほとんどのクラスで、発表時は自分の席から近い辺まで行って立って発表していました。
- ・一度当てた子は手を挙げていても当てないことが多かったように感じます。

▼黒板に掲示物や自分のネームを貼り、同じ考えの人同士で話し合う授業



【事務主幹のお話】

- ・法改正により事務職員「従事する」から「つかさどる」へ（ここ最近はこの話題が多いです）
- ・事務職員に求められる資質、能力は多岐にわたる

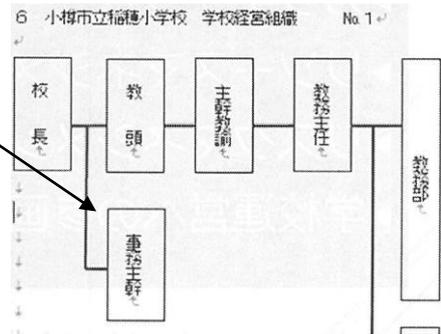
○つくばの中央研修報告

- ・現在の教育現場の問題の中でも事務が大きく関わることができる部分
「少子高齢化」、「教師の業務負担軽減」、「子どもの貧困」
- ・学校ビジョン形成に関わる役割、学校経営への参画
- ・教員も子どものためだけではだめになってきている→危機管理、リスクマネジメントが重要
- ・すぐに修繕することができているか？（事務）
- ・教職員の接客トレーニング（電話対応等）が必要
- ・時間の捻出（何かをやめる） 何か始めたら何かをやめる
- ・全体を俯瞰して調整するのが事務職員

○稲穂小の取組

- ・事務主幹の立ち位置が、教頭に並ぶポジション
- ・会議における位置づけ

学校経営会議（校長,教頭,事務主幹,主幹教諭,教務主任）
 学校運営参画会議（上記+各分掌部長+学年主任）
 分掌会議
 ↓
 職員会議



- ・毎日、朝夕に事務主幹と加配事務で打ち合わせ
 →業務の確認と課題及び解決に向けた取組の共有化

※・学校経営

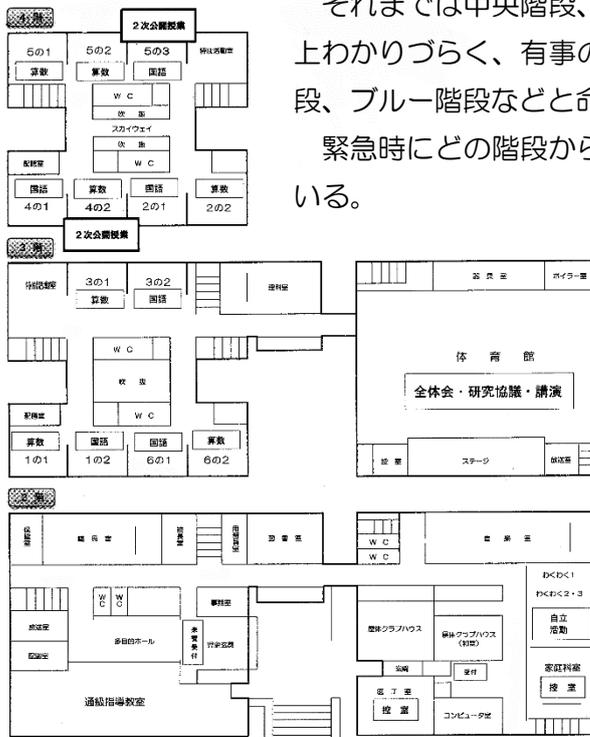
学校の維持発展のため、学校教育本来の目的を効果的・効率的に達成させる統括作用
 目標達成のため人材・予算・設備などの経営環境を最も有効な手段を活用して組織活動
 を営む

・学校運営

上記を受けた日々の具体的な組織活動

○「つかさどる」実践事例

- ・各階段に名称をつける



それまでは中央階段、東階段などと呼称していたが、学校の構造
 上わかりづらく、有事の際の避難の遅れを懸念し各階段にレッド階
 段、ブルー階段などと命名。

緊急時にどの階段から避難するか指示が確実に通るようにして
 いる。

正方形に近く中央に吹き抜けがある左
 右対称のような造り。

校内を巡っていると迷いそうでした。

確かに「中央階段から逃げろ！」など
 と言われてもわからないだろうなと思っ
 ました。

一体どれが中央階段だったのでしょ
 うか……

- 学級通信を学年通信に一本化

それまで各学級で、頻度もバラバラに出ていた学級通信を、週に1回の学年通信に一本化。学年通信内に各クラスの様子を盛り込む。作成は学年付きのフリーの教員が行い、担任の業務負担の軽減に成功しつつ家庭への発信も継続している。

一本化に賛否はあったものの、今のところ保護者からの苦情等はないとのこと。

- 職員会議のペーパーレス化

印刷代のコスト及び資源浪費の節減のため、職員会議資料をペーパーレス化。

会議の2,3日前までに共有フォルダ内に文書を入れておき、会議の前に自分のパソコンのデスクトップにコピー（多人数で同じファイルを開くと、読み取り専用やフリーズ、ファイルが開かないなどトラブルのもとになるため）をして、当日はそれを見ながら会議を行う。

現在まで、特に大きな問題は発生していないとのこと。

- 図工室の机と椅子

子どもたちからの要望を吸い上げたところ、図工室の机がボロボロになっているとの声が多数。

予算の都合上購入も難しい状況だったので、あまり傷などがついていない裏側を活用することにした。

公務補さんと連携し、天板を一度外して裏返して、ヤスリ、ニスをかけて新品同様に綺麗にした。

後日、椅子も同様に綺麗にしたとのこと。



ピカピカの机と椅子（リペア後）▲

その他、詳しい資料は先日閲覧した資料にもございますので、もし何か（もっと資料が読みたいとか）あればお声がけください。

お忙しいところ、公開研に行かせていただきましてありがとうございました。



帰り道（厚沢部ー落部間）でクマと遭遇しました（T.I）